

平和への願いを込めて

問 市 総務課(米原庁舎) ☎52-1552 FAX 52-4447

市は平成17年に「非核・平和都市宣言」を行い、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を訴えています。これからも子どもたちへ平和の尊さを提唱していきます。

非核・平和都市宣言

私たちのまち まいばら には
青い空と緑にはえる山々
清流のせせらぎ
みのり豊かな田園
母なるめぐみの湖(うみ)がある

まちかどや広場には
子どもたちの歓声が
若者たちの歌声が
軒先からは人々の
静かな語らいがきこえてくる

遠く海をこえた かなたにも
同じ人々のくらしと
しあわせがある

しかし 今
地球をおおう核の脅威は
あらゆる命のいとなみを破壊し
かけがえのない平和を
一瞬にして 奪いさろうとしている

私たちは 知っている
核兵器が
生きとし生けるもの
すべてを破滅しつくして
何も もたらさないことを

私たちは 知っている
すべての人間が手をつなぎ
平和な明日に向かって
力をよせあうことが
どんなに大切で
すばらしいかを

悲惨なヒロシマ ナガサキの体験から
核兵器を
「持たず 作らず 持ち込ませず」の
非核三原則を全世界に訴え
戦争の放棄 恒久の平和を誓った
平和憲法を
私たちは 守ります

人々の明日にとって
子どもたちの笑顔が
若者たちの明るい未来が
いきいきとした命のいとなみが
永遠に続くことを願っている

私たちは 訴えます
核を持つすべての国々に
すべての核兵器を 今 すてよ! と

この市民の声と 願いを
世界に広く訴えるため
ここに米原市は

「非核・平和都市」を宣言する

平成17年6月24日
米原市

米原市 平和祈念式典

戦没者の慰霊とともに
恒久平和のまちづくり
を願い開催します

日 時 8月1日(土) 10時～
会 場 ルッチプラザ
内 容 黙とう、戦争に関するスライドショーの上映など
そ の 他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため入場者数を50席程度に
制限します※遺族を優先します
問い合わせ 市 社会福祉課(山東庁舎) ☎55-8102 FAX 55-8130

終戦から今年で75年を迎えます。先の戦争の悲惨さを身を持って経験された被爆者や戦争体験者の方々が少なくなり、戦争の悲劇が風化しつつあります。

私たちの生活は、平和であることが当たり前であるかのような日常を過ごしています。今日の平和は、戦場に散華された尊い犠牲の上に築かれたものであることを決して忘れてはなりません。

市では、戦没者の慰霊とともに、核兵器の廃絶と恒久平和の実現のため、米原市平和祈念式典を8月1日に挙行します。今年は、新型コロナウイルスの影響により規模を縮小しての開催になります。

ぜひご家庭でも、非核・平和都市宣言を一読いただき、戦争の愚かさ、平和の尊さ、平和憲法の大切さを、次代を担う子どもたちに伝えていきましよう。

米原市長 平尾道雄

